

未来の環境を考えたオリジナルラベルウォーターを作いませんか。

再生ペットボトルが 未来を変える。

ついに国産の再生ペットボトルはじめました！
海洋汚染を防ぐ取り組みのひとつです。
あなたの会社も、地球も、未来に繋がる再生利用。
最小ロットから対応可能、作りたいを形にします！

国内初

最小ロットから
対応可能！

「ボトル to ボトル」を実現

ボトル to ボトルとは？

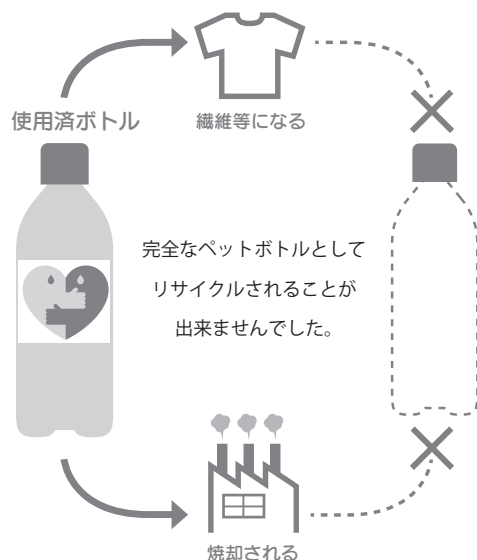
新たな化石由来原料を使わず、回収されたペットボトルをケミカルリサイクル(化学的再生法)またはメカニカルリサイクル(物理的リサイクル)により原料にもどし、再びペットボトルを作る方法です。

ペットボトルは軽量で丈夫であることから飲料の中心的容器として日常生活に欠かせない容器となっています。

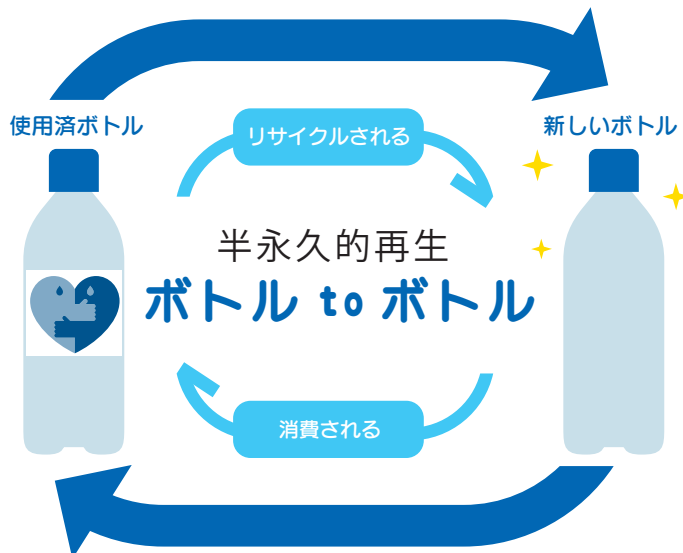
一方、主なりサイクル用途が繊維・フィルムのため、焼却・埋立ゴミとなりやすく環境負荷が高い素材であると指摘されていました。

この課題に応えるべく、ペットボトルとして繰り返し利用する資源循環型の流通システム(ボトル to ボトル)を整えることができました。

今までのリサイクル方法



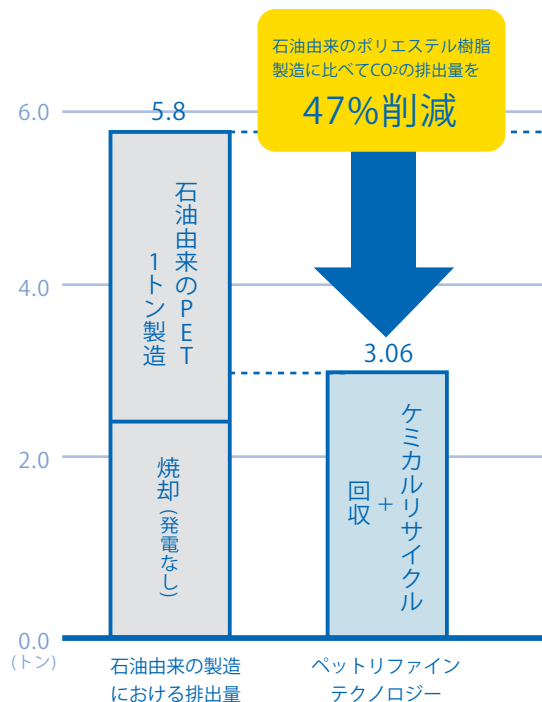
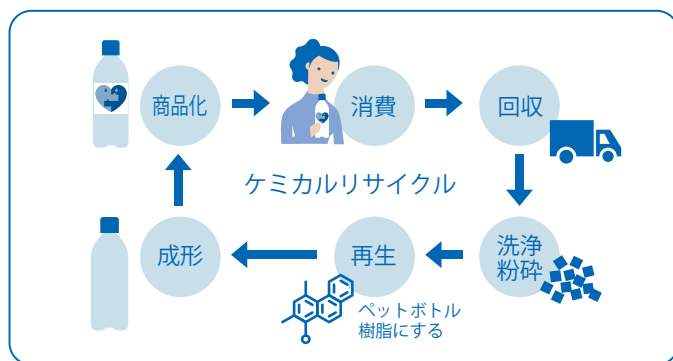
新しいリサイクル方法



CO₂排出量 47%削減

再生工程時の廃棄、焼却処分がほとんど不要な「ケミカルリサイクル原料」を使用！

ペットボトルを再利用すると、新たな石油資源と製造過程のCO₂排出を削減できます。CO₂削減効果は47%を実現しました。※1



※1 引用元 (出典: 日本環境設計株式会社
webサイト <https://www.jeplan.co.jp/sustainability/>)

サステナブルな社会へ (SDGsの取り組み)

このリサイクルの仕組みは「使って」「戻す」ことで成り立ちます。

オフィスで使用されたペットボトルが、再びペットボトルとなって甦ります。

マザーウォーターと共にサステナブルな社会へ、一歩ふみ出しませんか？

再生ペットボトル商品化への歩み

2018年

- 6月 プラスチックオフセット商標出願
- 7月 再生ペットボトル 企画スタート
- 12月 再生ペットボトルからクリアファイルを作成
サンプル配布・顧客様へ提案スタート

2019年

- 9月 再生ペットボトル50% 試作品作成

2020年

- 3月 PETボトルリサイクル推奨マーク 取得
- 7月 再生ペットボトル50% 290ml商品化

2022年

- 2月 再生ペットボトル72% 290ml商品化
- 3月 再生ペットボトル72% 500ml商品化
- 再生ペットボトル100%商品化へ向けて準備中



MOTHER WATER Inc.

マザーウォーター株式会社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-51-7-1F